

平成25年度第2回ICT利用教育改善研究発表会運営委員会
議事概要

I. 日時 平成26年1月25日(土) 13:30~16:00
場所 私立大学情報教育協会 事務局

II. 出席者 宮川担当理事、東村委員長、尾崎副委員長、半谷副委員長、
山中委員、大島委員、宮脇委員、渡辺委員 (事務局 井端、平田)

III. 検討事項

今回は主に、平成26年度発表会の発表募集要項の見直しと選考および表彰規程の見直しを行った。

1. 平成26年度発表募集要項について

発表の応募件数は例年50数件であったが、25年度は33件に減ったため、応募件数の増加に向けて主に以下のような意見が出された。

- ・新規の申し込みが少ないので、PR不足ではないか。事業へのインパクトが足りないので、アピールするものが必要ではないか。
- ・各大学のFD部門から案内してもらうルートが必要ではないか。
(現在は、会員代表者に一括送付し、FD部門、教員支援部門に配布を依頼)
- ・選考を行うので追加募集は公平性に欠けるため行わないが、応募の減少対策は来年に向けて根本的に別途考えるべき。

意見を踏まえて、26年度の募集案内については以下の方針のもとで行うことに決定した。

(1) 募集要項

- ① インパクトを持たせるため、募集タイトルに「学士力の実現に向けたICT利用」を入れる。
- ② 発表内容として「アクティブ・ラーニング(能動的学修)、双方向的授業、教室外の事前・事後学修、反転授業、PBL、TBL、協調・協働学習などの取り組みで、何らかの教育改善効果があったものも歓迎」する旨を説明文で示し、各用語の説明を注記する。
- ③ 「選考の視点」を「発表内容」に修正し、その中の項目「問題の所在」「教育改善の目的・目標」「教育改善の内容と方法」「教育実践による改善効果」の具体的な説明について、文末を「〇〇であること」から「〇〇にしてください」として、選考で重視している点を応募者が理解しやすいよう表現を工夫する。

(2) 募集時期

例年は3月下旬の総会にて発表募集要項を会員代表者に渡し、学内に配布してもらうようにしているが、メール案内は開始を早めて2月から開始する。

(3) 案内の方法

郵送は会員代表者への一括送付以外に、学長宛にも別途送付する。

(4) 発表会の開催日、会場

開催日は26年8月8日(金)とし、会場は25年度同様に東京理科大学(神楽坂校舎、森戸記念館)とすることに決定した。

2. 次回委員会

次回委員会は5月10日(土)に開催し、26年度発表応募に対して書類選考を行うことを確認した。